

～寄り合って、寄り添って、みんなで育て、みんなで育つ～



長崎市立三原小学校

「誇りをもち、主体的で、自律できる子どもの育成」

～安全・安心を大切に作る三原っ子～



MIHARA TIMES

令和6年12月16日発行

文責 校長 増崎 祥宣

## 三原保育園との交流。1年生。

11月27日（水）、1年生が三原保育園との交流を行いました。1年生は生活科の学習で「秋さがし」を行ってきました。落ち葉やどんぐり、松ぼっくりなどを見つけ、遊び道具を作って楽しみました。今回は、そんな遊び道具を小さい子どもたちに教えてあげようということで保育園児との交流を計画しています。けん玉、どんぐりごま、魚つり等々、楽しめる遊びを考えました。園児とペアを組み、1年生が遊び方を教えます。この時は、1年生の子どもたちがとても頼もしく、お兄さんお姉さんらしいと感じさせられる場面でした。保育園児も楽しんでくれたようで、互いにとっていい交流となりました。来年1年生になる園児の皆さんは、小学校での生活に期待をもってくれるとうれしいです。4月にまた会い、2年生となった子どもたちは、新しい1年生の面倒を見ることを楽しみにしています。



## 第2回 三原っ子集会を行いました。

12月3日（火）、第2回の三原っ子集会を行いました。今回の集会は、ダンス集会でした。月に1回程度、6時間目の時間を使って練習をしている、ダンスクラブの発表会です。4年生から6年生までのメンバーがこれまでの練習の成果を披露してくれました。

一人で踊ったり、グループで踊ったり、全員で踊ったりといろいろなパターンで何曲も踊ってくれました。たくさん練習してきたことが分かりました。表情が楽しそうで、堂々と踊っている姿に感心しました。最後に全員で簡単なダンスを踊り、楽しい集会となりました。



## ジョギングチャレンジ継続中。

10月末から全校で取り組んでいるジョギングチャレンジの完走者が始まりました。現在のところ9名が完走しています。三原小の子どもたちは、運動場で元気よく遊ぶ子が多いのですが、普段はあまり外に出ない子も体力向上のためにジョギングにチャレンジしてほしいと思っています。校長室前にたくさんの完走者の名前が掲示できることを願っています。